

POPOLA

ぽぽらだより

TAKE FREE

ご自由にお取りください

まちのことを、はじめる場所。

「ぽぽらだより」は、春日部市市民活動センター（ぽぽら春日部）が発行するまちづくりや市民活動を広めるためのフリーペーパー（広報誌）です。ぽぽら春日部は、まちの課題に取り組み、市民の暮らしに新たな価値を生む公益的な活動を応援する施設です。地域のための活動をしている人、始めたい人がつながっていく場所でもあります。皆様のご利用をお待ちしています。

発行元 春日部市市民活動センター
（指定管理者：(株)コンベンションリンクージ）
年4回発行（3月、6月、9月、12月）

2022. 春号

vol. 41



春うらら

春日部の里
うごきだす

コロナと向き合う長くて
寒い冬が去り、ようやく
暖かくなってきました
誰かのために取り組む、
心温まる活動が今年も春
日部で動き出しています



（写真上段：春日部おもちゃの病院／下段：ボランティアキャラバン オクト）団体詳細は中面をご覧ください。

もっと具体的に知りたい方は
こちらをチェック！



印刷の方法が
わからない (泣)

なんて言わないで！「印刷室」活用の 3 ステップ

1 印刷データをつくる



とにかくにも、まず印刷するためのデータを作りましょう。チラシ、ポスターから垂れ幕、総会資料まで、活動で必要となる印刷物はいずれも印刷室で準備することができます。データの保存形式は Word や PDF で大丈夫です！

2 データを持ってくる (予約する)



作成したデータを USB に保存して持ってきてきましょう。印刷作業をサポートしてくれる運営パートナーがいる日時に事前予約を入れておくと、無駄なく安心して作業が進められます。※印刷室を予約できるのは登録団体のみです。

3 印刷する



USB に保存したデータから出力・印刷します。印刷枚数が多いなら印刷機、ポスターや横断幕を刷るなら大型プリンターが便利です。テクノロジーは日々進化していますが、紙の情報もまだまだ現役。皆さんの活動をたくさんの市民に届けていきましょう！

印刷室利用の心得



一、イメージを明確にすべし！

印刷のあれこれについて運営パートナーに相談する場合は「こんな仕上がりにしたい」というイメージをできるだけ詳しく伝えるのだ。

一、使い方を人に教えるべし！

無事に印刷が終わったら、印刷機器の使い方などすぐに忘れてしまう。教わったことを他の人にも教えることで知識が自らのものとなるのだ。

一、思いやりを持つべし！

長くなりそうな作業は二回に分けるなど他の利用者にも配慮して、皆で気持ちよく利用するのだ。

印刷作業をサポートしてくれる運営パートナーの皆さんを一挙にご紹介！

募集中

ぼぼら春日部ではスタッフと一緒に印刷室のサポートやぼぼらだよりの制作等に取り組んでくれる運営パートナーを募集しています。

楽しみながら
やっています



齋藤修さん

ぜひ一緒に
やりましょう！



大滝敏さん

何でも聞いて
くださいね



水野順一さん

後見人も
やっています



赤堀良孝さん

※運営パートナーは毎週水曜日と土曜日の 13:00 ~ 16:00 にサポートしています (要予約)

春日部おもちゃの病院

おもちゃも笑顔も大切にする



「春日部おもちゃの病院」は、2004 年から活動を始め、現在の会員数は 24 名。発足当時別団体で、おもちゃの修理メンバーとして活動していた大滝 敏 (たかし) さんが立ち上げた。エンゼル・ドーム、スマイルしょうわ、ゲーカすかべ、そしてイオン春日部店の 4 ケ所で月に計 4 回、おもちゃの病院を開院している。修理件数は現在

までに 6,220 件にも及ぶ。大滝さんは「セカンドキャリアを迎えた男性の集まる場所が実はあまりない。私も含めて機械いじりが好きな男性って結構多いんですけど、そういう人たちが集える場所を結果的に提供していると思うんです。」と活動を振り返る。

同団体では新しい試みとして利用者とのやりとりにコミュニケーションア



プリの「LINE (ライン)」を導入。受付時に LINE の QR コードを提示し、修理の申し込みをした方にお友達登録をしてもらうことで、その後の連絡を LINE 上でできるようになった。修理後の動作確認も動画で確認できるので、団体も利用者も双方便利になったそうだ。一方で、修理が当日のうちに終わらないおもちゃの引き渡しに課題もあり、修理ができる常設の場所と物置き、いわゆる常設病院の開設を目指している。

子どもたちに「つかう責任」を伝えるとともに、笑顔も届ける地域の身近な SDGs への取り組みだ。

春日部おもちゃの病院
【連絡先】 ootaki@mui.biglobe.ne.jp
【HP】 https://kasukabetoy.jimdoofree.com/

ボランティアキャラバン オクト

「大丈夫？」と聞ける距離感を大切に

「ボランティアキャラバン オクト」の活動場所は武里団地近くの住宅街にある昭和レトロな一軒家にある。パソコン教室を営んでいる三上洋子さんが 2021 年に立ち上げた地域の新たな“繋がれる場所”だ。三上さんは 50 歳で再婚し、障害のある娘の母となった。娘が多くの人と関わりながら生きてほしい、自分も何かをやり遂げたいとの思いからオクトは生まれた。

活動はフードパントリー※から始まり、過去には学生が岩槻から来たこともあるそうだ。シングルマザーを対象に、無料のパソコン講座を企画したのは、学びたくても教室に通う時間さえ取れない方々の難しい現実と向き合うチャレンジだ。三上さんは「コロナ禍で孤立しがちな人たちとの食料配布時

のちょっとした会話を大切にしたい。『大丈夫？』と聞いてあげられる関係性を築きたい」と話す。世話好きな親戚のおばちゃんのような存在でありたいという。

4 月からは人と人のご縁を結ぶ「縁結びプロジェクト」が新たに始まる予定。きっかけは、昨今の子どもの虐待に胸を痛めて、子どもの平穏は強い信頼で結ばれる夫婦のもとにあると考えたからだ。初婚・再婚を問わず、温かい家庭を築きたい人たちの、ご縁を繋ぐお手伝いをしたいという。まずは世話焼きパワーに期待したい。地域でも孤立しがちな立場の弱い人に寄り添いながら、住民同士のつながりをつくっていく取り組みは「誰ひとり取り残さない社会」につながっている。



※ひとり親世帯や生活困窮者、高齢の独居生活者等に食品を無料で配布する支援活動

ボランティアキャラバン オクト
【連絡先】 080-3211-5148
【HP】 https://まなびfarmオクト.com

※2021年度のフェスティバルは3/6に終了しました。ご参加いただいた皆様ありがとうございました。

春日部市市民活動センター10周年
みんなでつくる10年史



これまで発行した広報誌「ぽぽらだより」をぽぽら春日部4Fに展示して10周年を振り返る企画を準備していましたが、年明けのコロナ蔓延で断念。団体の皆様の協力の下、オンライン上で振り返る10年史サイトをつくりました。懐かしい写真がありますのでぜひご覧ください！

2022年12月開催予定
ぽぽらフェスティバル2022
実行委員を募集します

10年を経て新たな一歩目となるフェスティバルの実行委員を募集します。ご関心のある方は事務局までお問い合わせください。

- 応募期間：4月1日（金）～4月15日（金）
- 対象：ぽぽら春日部の登録団体に所属する個人
※昨年度は8名の委員さんが参加してくださいました

コロナ禍での活動を支援します！

長らくコロナ禍において活動の自粛を余儀なくされている市民活動への支援策として、毎月ぽぽら春日部の会議室および展示パネルを一部無料で貸し出します。共催事業として広報・PRもしっかりサポート！

- 対象：ぽぽら春日部の登録団体
内容：広く市民を対象に行う講座、ワークショップ、交流会、展示等
申込期限：開催月3ヶ月前15日（抽選予約終了後）～1ヶ月前の15日までの期間
決定方法：申込時に企画内容のヒアリングを行い、確認後に許可証を発行
お問合せ：ぽぽら春日部（048-731-3550）



活用例
日頃の活動テーマで講習会を開催
地域福祉をテーマに市民向けに介護セミナーを開催し、団体活動をPR



活用例
ワークショップで市民と交流
市民や他の活動団体を招いて、課題やアイデアを交換して仲間づくり

オンライン春日部藤まつり2022開催！
お知らせ

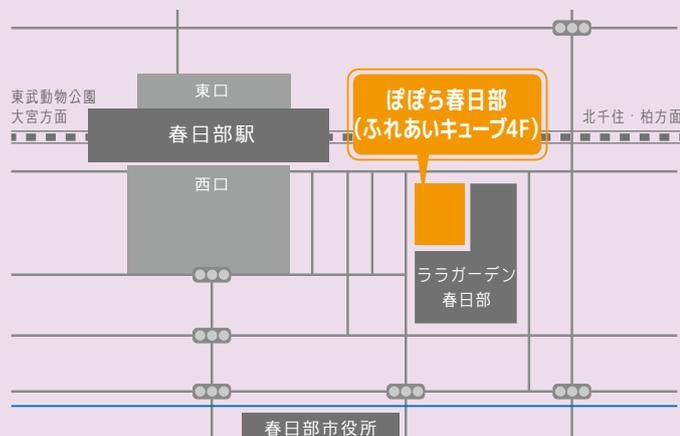
令和4年度もオンラインで春日部藤まつりが開催されます。毎年市民とコミュニティ団体が繋がる場としてたくさんの方が来場するお祭りです。今年もオンライン会場にはさまざまな団体が動画で出店し、藤の季節を盛り上げます！サイトの公開日は4月24日（日）です。ご期待ください！



新規登録団体情報
お知らせ

新規に登録された団体さんをご紹介します。センターにはたくさんの市民活動団体が登録されています。団体同士の交流やマッチングを希望される方はいつでもセンター窓口にお問い合わせください。

- カーレット春日部 ●ファン♥ファン♥カキラ♥
- 書道研究 蒼穹會（そうきゅうかい） ●晨春会（しんしゅんかい）
- スヴェロ ～春日部次世代創造チーム～（順不同）



※東武スカイツリーライン/アーバンパークライン「春日部駅」下車。西口徒歩5分。
※駐車場（有料）は数に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

イベント・セミナーのお申し込み・お問い合わせはこちらから
048-731-3550 popola@kasukabehall.jp

春日部市市民活動センター（ぽぽら春日部）

年中無休（年末年始を除く） 9:00～21:30
TEL 048-731-3550 FAX 048-734-1605
〒344-8578 埼玉県春日部市南1-1-7 ふれあいキューブ4階

HP



※当施設の会議室を利用するには、「団体登録」が必要となります。登録には窓口でのヒアリング及び登録申請書、団体の規約、名簿、活動実績等の資料の提出が必要となります。詳しくは上記窓口にお問い合わせください。

※交流・ミーティングスペース、キッズスペースなどは、団体登録なしにどなたでも自由にご利用いただけます。

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から一部利用を制限している場合があります。